

1 今年度の新潟県内のクマ出没件数（8/20 時点）

727件…うち、長岡市は83件と、県内市町村では2番目に多い（最多は村上市）

※出没箇所は、「にいがたクマ出没マップ」をご覧ください。

(URL) <https://www.arcgis.com/apps/dashboards/20b4d06fb3b34776959a4e69c7a8511a>

(QR コード)



2 ツキノワグマの生態について

(1) 身体的特徴

- ・胸に三日月のような白い模様がある。
- ・成獣で体長 120～180cm、体重 50～130kg 程度。
- ・犬並みの嗅覚をもつが、視力は悪い。
- ・木登りや泳ぎが得意。時速 40km 以上で走行可能。

(2) 性格

基本的に慎重。餌の場所を覚えると執着し、大胆になる。

(3) 食性

雑食性。どんぐり(堅果)、山菜や若葉、果実、アリやハチなどの虫、動物の死体などを食べる。

(4) 年間の行動

一般的に11月中旬から4月下旬まで冬眠し、5月頃から活動を再開。繁殖期(5～7月)、冬眠に備える摂食期(9～11月)を経て、再び冬眠に入る。

(5) ツキノワグマの一生

野生下での寿命は15～20年程度。子グマは1.5歳頃(夏頃)になるとひとり立ち。オスは新天地を求めて移動しメスは母グマの行動圏付近に留まることが多い。平均移動距離はオス15km、メス5km程度。メスの初産年齢は4・5歳で、1～3頭の子どもを産む。



▲鋭い爪は、倒木の破壊や穴掘り、木登りなどに使う。



▲桜の実を食べた際のフン。食べたものがそのまま出てくることが多い。



▲前足の足跡。横長で、幅は10cm程度。後足は縦長で、長さ15cm程度。